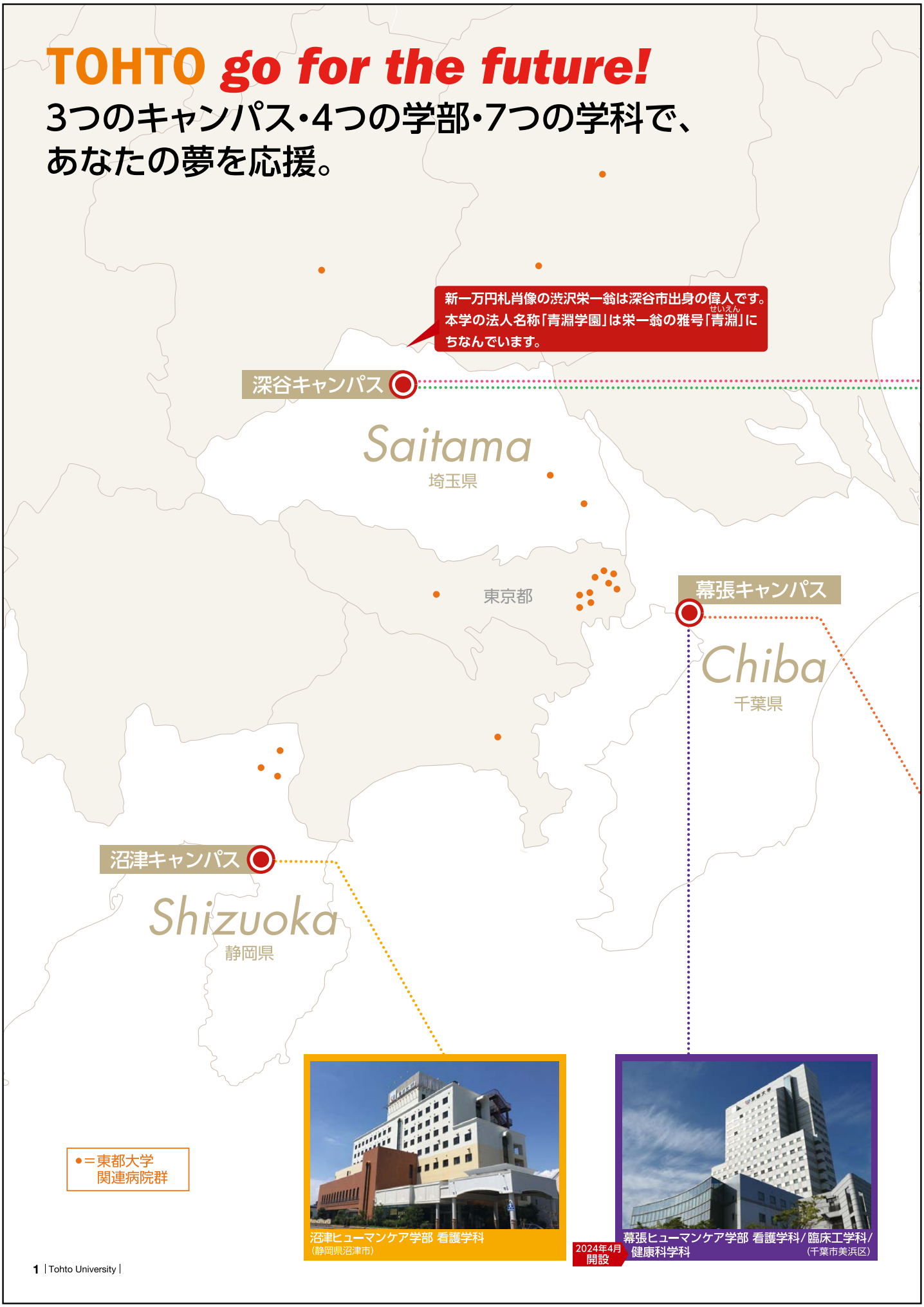
TOHTO *go for the future!*

3つのキャンパス・4つの学部・7つの学科で、あなたの夢を応援。

新一万円札肖像の渋沢栄一翁は深谷市出身の偉人です。本学の法人名称「青淵学園」は栄一翁の雅号「青淵（せいえん）」にちなんでいます。



沼津ヒューマンケア学部 看護学科
（静岡県沼津市）

2024年4月開設
幕張ヒューマンケア学部 看護学科／臨床工学科／健康科学科
（千葉市美浜区）

ヒューマンケア学部 看護学科
（埼玉県深谷市）

管理栄養学部 管理栄養学科
（埼玉県深谷市）

幕張ヒューマンケア学部 理学療法学科
（千葉市美浜区）

CONTENTS

3 “国家資格取得”、“医療人として第一線で活躍する”という目標を叶える大学!
5 東都大学の使命と目的
7 3つのポリシー

2024年4月開設
幕張ヒューマンケア学部　健康科学科
9 目標につながる4つの特色／3つのポリシー
10 健康科学科で高度な専門性を持つゼネラリストを目指す ヒューマンケアを基盤とする特色あるカリキュラム
11 科目紹介／在学中に取得を目指す資格
12 施設＆設備／学費

ヒューマンケア学部　看護学科
13 目標につながる4つの特色
14 ４年間で余裕を持って確実に国家試験に合格する ヒューマンケアを基盤とする特色あるカリキュラム
15 臨地実習／科目紹介
17 保健師課程・助産師課程／施設＆設備
19 主な就職先／卒業生メッセージ

管理栄養学部　管理栄養学科
21 目標につながる4つの特色
22 ４年間で余裕を持って確実に国家試験に合格する 栄養ケアのエキスパートを育てる特色あるカリキュラム
23 臨地実習／科目紹介
25 教職課程・臨床栄養学Ⅰ～Ⅳ／施設＆設備
27 主な就職先／卒業生メッセージ

幕張ヒューマンケア学部　看護学科
29 目標につながる4つの特色
30 4年間で余裕を持って確実に国家試験に合格する ヒューマンケアを基盤とする特色あるカリキュラム
31 臨地実習／科目紹介
33 保健師課程／施設＆設備
35 主な就職先／卒業生メッセージ

幕張ヒューマンケア学部　理学療法学科
37 目標につながる4つの特色
38 4年間で余裕を持って確実に国家試験に合格する ヒューマンケアを基盤とする特色あるカリキュラム
39 臨地実習／科目紹介
41 特色ある科目／施設&設備
43 主な就職先／卒業生メッセージ

幕張ヒューマンケア学部　臨床工学科
45 目標につながる4つの特色
46 4年間でダブルライセンス取得を目指す 臨床工学と医療情報技術を融合した特色あるカリキュラム
47 臨床実習／科目紹介
49 特色ある科目／施設&設備

沼津ヒューマンケア学部　看護学科
51 目標につながる4つの特色
52 4年間で余裕を持って確実に国家試験に合格する ヒューマンケアを基盤とする特色あるカリキュラム
53 臨地実習／科目紹介
55 看護師･保健師課程／施設＆設備

57 アクセス
58 Tohto topics
59 幕張キャンパス学生寮
61 サポートシステム／就職内定率
62 国家試験対策プログラム／国家試験実績
63 東都大学独自の奨学金
65 東都大学独自の給付奨学金／その他の奨学金／学費
67 主な出身校
69 オープンキャンパス／入試相談会プログラム／ONLINE個別相談
70 提携大学院新設／幕張ヒューマンケア学部 健康科学科

“国家資格取得”、“医療人として第一線

ヒューマンケア学部 看護学科 | 幕張ヒューマンケア学部 看護学科 | 沼津ヒューマンケア学部 看護学科

取得可能な資格

看護師国家試験受験資格

看護師は、医療チームの一員として、専門的な知識、技術に基づいて患者をケアする専門職。医療職の中でも最も喜びが多いと言われる看護師の役割は、少子高齢化や医療の高度化に伴い、ますます重要に。本学は、東京23区を中心とした関連病院や深谷市を含む北関東の保健・医療・福祉機関、千葉の保健・医療・福祉機関、静岡県東部を中心とした保健・医療・福祉機関と密接に連携。恵まれた環境で実践的に学べるのが自慢です。

看護師資格取得後（ヒューマンケア学部）または保健師資格取得後申請

第一種衛生管理者免許

職場における労働者の健康障害を防止する法律で決められた国家資格です。主な業務は、健康異常者の発見・処置、安全衛生教育、健康診断の企画立案などです。

保健師国家試験受験資格

ヒューマンケア学部：定員25名以内　沼津ヒューマンケア学部：定員20名以内
幕張ヒューマンケア学部：定員20名

保健師の働く場は、行政機関（公務員として保健行政に従事）、事業所・企業（産業保健スタッフとして従事）、学校（養護教諭として従事）などです。行政機関などでは、住民への健康づくりサービスだけでなく、新型コロナ等の感染症対策、児童虐待や子育て支援等に取り組んでいます。

保健師資格取得後申請

養護教諭二種免許

養護教諭はいわゆる「保健室の先生」です。児童・生徒の健康を守り、学校における子どもたちの学びと成長を支える教育職です。学校の保健室などに常駐し、学校内における在校生のケガ・疾病等の応急処置、健康診断等を行います。また、深刻化している校内でのいじめや不登校、薬物乱用、性に関する問題などに対処することもある大変やりがいのある仕事です。

助産師国家試験受験資格

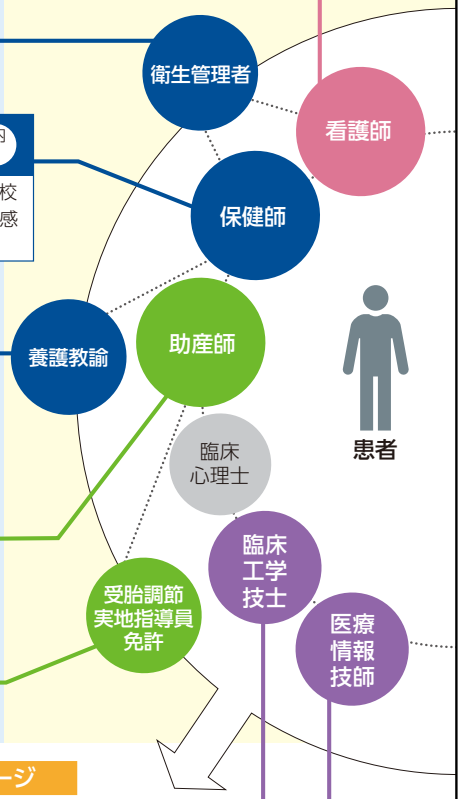
ヒューマンケア学部：定員10名程度

助産師は、妊娠、出産、育児、性といった女性の一生を支え、見守る専門職です。近年、産科医の不足、分べん施設の減少や出産年齢の高齢化により、その専門性が注目され、また、性感染症予防や家庭内暴力・子ども虐待の予防と対応などでも活躍が期待されています。なお、4年間で助産師国家試験受験資格を得られる大学は埼玉県内では3大学のみ。

受胎調節実地指導員免許

ヒューマンケア学部

受胎調節実地指導員は、母体保護法第15条に基づき、女性に対して厚生労働大臣が指定する避妊用の器具を使用する受胎調節の実地指導を業として行える資格です。
※助産師課程を修了し、かつ学内の受胎調節実地指導認定講習を修了後、認定審査に合格した者



職業イメージ

- チーム医療の中心でコーディネートできる看護師
- 国際化に対応できる看護師
- 地域包括支援のできる保健師
- 感染対策、子育て支援、虐待予防等幅広く活動する保健師
- 分娩の介助のみならず、出産前の妊婦の心理ケアができる助産師
- 育児指導や家庭環境に関する指導を行う助産師　など

プライベートイメージ

- 安定した収入・高い社会的信用
- 家庭生活や余暇などを満喫する
- 家族とのふれあい、希望がもてる豊かな生活
- 結婚・子育て後の再就職　など

幕張ヒューマンケア学部　臨床工学科

取得可能な資格

臨床工学技士国家試験受験資格

生命維持管理装置（血液浄化療法、体外循環療法、呼吸療法等）に関連する医療機器の管理、操作等、医師の指示のもと治療に携わる専門職です。医療ロボットや医療機器のAI化など益々高度化、多種多様化している様々な医療機器の安全管理を担うため、工学と医学の知識と技術を有することが求められます。

医療情報技師受験資格

医療・福祉・保健に関する知識と情報処理技術を有することから、医療機関、福祉施設、医療産業において日進月歩の医療情報の電算化のみならず、医療機器に関連するIoT化、患者個人データのIoT化に対応できる医療情報の専門職です。

で活躍する”という目標を叶える大学!

管理栄養学部 管理栄養学科

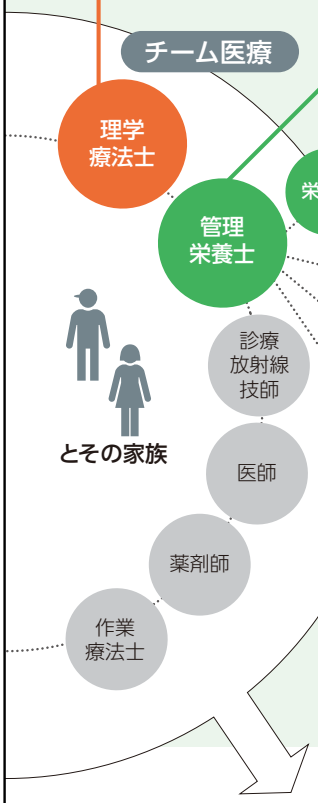
幕張ヒューマンケア学部 理学療法学科

管理栄養士国家試験受験資格

管理栄養士は厚生労働大臣の免許を受けた国家資格です。食や栄養の専門的な知識をもって、傷病者、高齢者、健常者など、一人ひとりの体質や健康状態に応じた栄養指導を行います。また、特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設においては、給食管理及びこれらの施設に対する栄養管理上必要な指導等を行います。

理学療法士国家試験受験資格

加齢で運動機能が衰えたり、事故や脳卒中での後遺症が残った患者、運動能力発達の遅れがみられる新生児、循環器・呼吸器・内科・難病疾患などの身体的な障害を持つ方などの、身体機能障害からの回復を支援する仕事です。医師の指示の下、トレーニングを指導したり、電気刺激やマッサージ・温熱などの物理療法を行い、基本的動作能力の回復を図ります。



栄養士

都道府県知事の免許を受けた資格です。主に健康な方を対象にして栄養指導や給食の運営を行います。

栄養教諭一種免許

小学校、中学校で誰もが楽しくおいしく食べてきた学校給食。栄養バランスの取れた給食の献立を考えて安全に提供するのが栄養教諭の仕事の一つです。加えて、肥満、偏食、食物アレルギーなどの児童生徒に対する個別指導ならびに学級活動や教科、学校行事における集団的な食に関する指導を職務とし、校内や家庭・地域と連携して食育推進のリーダーシップをとります。栄養教諭は、教育公務員として「未来ある世代を育てる」やりがいのある職種です。

食品衛生管理者

食品の製造および加工を行う企業、すなわち全粉乳、加糖粉乳、調製粉乳、食肉製品、魚肉ハム・ソーセージ、放射線照射食品、食用油脂、マーガリン、ショートニング、添加物の製造・加工を行う11業種には国家資格である食品衛生管理者を配置することが義務付けられています。食品事業者にHACCPが導入されたことにより、食品企業に必要な専門職です。「食の安全」に興味のある方にはお勧めできる資格です。

食品衛生監視員

日本は食品の輸入大国です。輸入食品の安全確保は、国民にとって大きな関心事項であり、非常に重要なものです。食品衛生監視員は、検疫所あるいは保健所等に所属し、輸入食品及び国内に流通している食品および飲食店等の監視・指導を行います。食のスペシャリストとして働きたいと思う方はチャレンジしてみてください。

Work-Life Balance
仕事と生活の調和

職業イメージ

- 保健指導、医療施設、在宅療養、スポーツの特定分野において対応できる管理栄養士
- 生活習慣病等の治療において、服薬の減少、早期退院に向けた「食」の提案ができる管理栄養士

職業イメージ

- 急性期から退院後に至るまで、質の高いリハビリテーション医療を切れ目なく提供できる理学療法士
- 病院の中だけでなく、在宅療養や生活習慣の改善指導など、幅広いニーズに対応できる理学療法士

プライベートイメージ

- 安定した収入・高い社会的信用
- 家庭生活や余暇などを満喫する
- 家族とのふれあい、希望がもてる豊かな生活
- 結婚・子育て後の再就職　など

幕張ヒューマンケア学部　健康科学科

職業イメージ

- 日進月歩の医療機器の操作、安全管理に卓越した医療機器のスペシャリスト
- 医療機器の情報セキュリティに強みを持つ臨床工学技士

プライベートイメージ

- 安定した収入・高い社会的信用
- 家庭生活や余暇などを満喫する
- 家族とのふれあい、希望がもてる豊かな生活
- 結婚・子育て後の再就職　など

在学中に取得を目指す資格

- 介護職員初任者研修（本学で取得可能）
- 医療事務／介護事務／調剤薬局事務（外部と連携）
- ファイナンシャルプランナー（２級・３級）
- 簿記（２級・３級）
- ITパスポート
- Microsoft Office Specialist

詳しくは p9～p12へ

東都大学の使命と目的

教育理念

生命を尊重し、人間の尊厳と基本的権利を理解するとともに、
学問的基礎の上に専門的な実践能力をもち、地域の保健・医療・福祉の担い手として
リーダーシップを発揮し、学問の発展にも貢献できる医療人を育成する。

教育目標

ヒューマンケア学部
看護学科

幕張ヒューマンケア学部
看護学科

沼津ヒューマンケア学部
看護学科

①生命を尊重し、人間の尊厳と基本的権利を理解できる豊かな人間性を涵養する。
②看護学の基礎的な知識・技術・態度を修得し、ヒューマンケアの理念に基づいた実践ができる基礎的能力を育成する。
③保健・医療・福祉の重要な担い手としての役割を認識し、自己研鑽するとともに、リーダーシップを発揮できる基礎的能力を育成する。
④看護にかかわる諸問題を科学的に探求し、将来看護学の発展に貢献できる基礎的能力を育成する。

管理栄養学部
管理栄養学科

①生命を尊重し、人間の尊厳と基本的権利を理解できる豊かな人間性を涵養する。
②栄養学の基礎的な知識・技術・態度を修得し、高い倫理観・使命感に基づく実践能力を備える人材を育成する。
③保健・医療・福祉の重要な担い手としての役割を認識し、自己研鑽するとともに、リーダーシップを発揮できる基礎的能力を育成する。
④栄養にかかわる諸問題を科学的に探究し、将来栄養学の発展に貢献できる基礎的能力を育成する。

幕張ヒューマンケア学部
理学療法学科

①生命を尊重し、人間の尊厳と基本的権利を理解できる豊かな人間性を涵養するために、すべての命あるものを大切にする心を育て、高い倫理観を涵養するとともに幅広い教養教育を通じて豊かな人間性を培う。
②社会の一員として求められる基本的態度や考え方を身につけるとともに、人をとりまく文化と社会に関する知識と理解を有した人材を育成するために、自己管理能力、倫理感、市民としての社会的責任、人間や社会を理解するための知識を養う。
③理学療法学の基礎的な知識・技術・態度を修得し、ヒューマンケアの理念に基づいた実践ができる基礎的能力を持った人材を育成するために、人体の構造と機能および心身の理解、健康・疾病・障碍の予防や回復過程に関する知識を臨床で発揮できる能力を養う。
④医療・保健・予防・福祉の重要な担い手として理学療法(士)の役割を認識し、自己研鑽に努めリーダシップを発揮できる基礎的能力を持った人材を育成するために、理学療法の位置づけと役割についての正確な認識をもつ。チームの一員としての役割と医療・保健・予防・福祉各分野との協同として理学療法を提供できる能力を育成する。
⑤医学・理学療法(学)に関わる諸問題を科学的に探究し、将来医学・理学療法(学)の発展に貢献できる能力を持った人材を育成するために、基礎医学分野にも視野を拡げ、基礎医学と臨床医学の成果を基に、理学療法学に関する思考力と創造性、感受性を涵養し、理学療法を総合的に実践できる能力や、高度な専門性を有した理学療法士になる基礎を養う。

幕張ヒューマンケア学部
臨床工学科

豊かな人間性と確かな知識・技術をもち、人や社会に対して包括的にアプローチすることができ、医療・保健・予防・福祉の発展に寄与し、教育・研究により社会へ貢献することができる「医療機器の情報管理に強みをもつ臨床工学技士」を育成する。

幕張ヒューマンケア学部
健康科学科

①生命を尊重し、人間の尊厳と基本的な権利を理解できる豊かな人間性を涵養する。
②確かな健康・医療的知識を修得し、人や社会に対してアプローチできる人材を育成する。
③教育・研究により健康科学にイノベーションを実現できる能力を育成する。

理事長 ご挨拶

学校法人青淵学園 理事長
大坪 修

「医療従事者の人材育成は社会貢献につながる」との考えから、本学は2009年4月にヒューマンケア学部看護学科からなる単科大学として埼玉県深谷市に開学しました。当地は「論語のふるさと」といわれ、2021年大河ドラマ「青天を衝け」で描かれた近代日本産業の父・渋沢栄一翁の生誕地であります。渋沢栄一翁は著書『論語と算術』で商業道徳に論語を導入した人で、2024年度から刷新される新一万円紙幣の肖像に選ばれた人です。その雅号は「青淵」とされ、本学園名に由来しています。本学の青淵学園は、医は仁術、その心、忠（まごころ）と恕（おもいやり）を理念としています。

本学は2019年度で10年を迎え、大学の名称を「東都大学」に変更しました。

これまで本学は、医療に関する専門的な知識や技術に基づくことはもとより、人間性尊重の理念を基盤とするケアを実践できる看護師・保健師・助産師などの医療人を輩出し、主に「健康」という観点から地域の保健・医療・福祉に貢献してまいりました。さらに首都圏の人口増加による看護職者不足の悩みに応えるため、2018年4月に幕張新都心に幕張ヒューマンケア学部看護学科を開設しています。

こうした健康増進活動を実践する中で認識したのが「予防医学としての栄養・食事」です。地域住民の方々の関心は想像以上に高く、重要性を実感いたしました。本学では深谷キャンパスに2018年4月に開設した管理栄養学部管理栄養学科にて、地域の保健・医療・福祉の担い手として、栄養管理の専門職として「栄養・食」の観点から臨床に強い管理栄養士を養成していきます。

さらに、2019年4月に幕張ヒューマンケア学部理学療法学科を開設し、今年初めて卒業生を輩出しました。病院の中にとどまらず、急性期から回復期・維持期、退院後の在宅療養に至るまで拡大していく理学療法の需要に応え、切れ目のないリハビリテーションを提供できる人材を育てています。

そして、新たに「いのちのエンジニア」ともいわれる臨床工学技士を養成するための幕張ヒューマンケア学部臨床工学科を、また、看護職者の人材不足に悩まされている地域の声に応えるべく、静岡県沼津市に沼津ヒューマンケア学部看護学科を2021年4月、それぞれ開設しました。

常に相手を尊重し、お互い協力し合い、奉仕しあってこそ現在、未来を支えることができると考えています。専門的な知識や技術、豊かな人間性をもって人々の尊厳を保持し、健康増進とQOL（Quality of Life）を向上させ、地域社会に貢献してほしいと思います。

学長 メッセージ

東都大学 学長
吉岡 俊正

東都大学は「人間性尊重の理念を基盤とするケア、すなわちヒューマンケアを実践する医療人の育成」を目的として創立しました。2009年に埼玉県深谷市に深谷キャンパスが設置されて以来、千葉県千葉市に幕張キャンパス、そして静岡県沼津市に沼津キャンパスを持つ、学生総数約1700名の大学として発展してまいりました。

ヒューマンケアは医療を必要としている「ひと」の為に最も良い手を差し伸べることであり、その実践には大学の理念である「まごころとおもいやり」が求められます。病を持つひとに、医療として「病」に気をとられ「ひと」を忘れがちです。医療の専門職化、分化が進むと自分の専門とする領域のみに目を向け、相対しているひとの全体を見失うことがあります。本学は栄養を含む医療に関わる複数の専門職の学修の場を設け、ヒューマンケアの実践者となるための特色ある教育プログラムを持ちます。

本学は、医療に関わる将来を目指す志を持つ人を幅広く受け入れています。医療に関わりたいけれど自分にその力があるか不安に思う人にも、本学の幅広い教育プログラムの中で自分に適した医療のキャリアを見つけることができると思います。学生が自分のポテンシャルを高め、医療を通じて社会に貢献できる専門職になるための高質な教育を行っています。

東都大学は2024年には既存の学部学科が全て完成年度を迎え、さらなる発展をめざします。優れた教育、研究、そして地域と世界への社会貢献の場として大学は進化していきます。

3つのポリシー

ヒューマンケア学部 看護学科 まごころとおもいやり、高い技術をもつ看護師・保健師・助産師を育てます。

ディプロマ・ポリシー 学位の授与方針

以下の能力を身につけた学生を輩出する。

1.看護専門職としての倫理観を身につけ、生命および人を尊重する姿勢:
- 専門職として守るべき規範・原理・規則を身につけている
- 人間の生命を尊び、基本的権利を守る姿勢を持っている
- 倫理的な判断に基づいて行動できる

2.ヒューマンケアの理念に基づき、保健・医療・福祉チームの一員として貢献できる能力:
- ヒューマンケアの意味と価値を理解している
- 看護の対象となる人々の健康維持・増進のために必要な専門知識・技能を主体的・継続的に学習できる
- 保健・医療・福祉の分野における看護の役割と機能を認識し、看護専門職としての力を発揮できる基礎的能　力を有している

3.看護および看護にかかわる広い領域の問題に対する探究心を持ち、この領域の発展に寄与できる能力:
- 医療・看護の現象を科学的に探求する基礎的能力を有している
- 根拠に基づいた、より質の高い看護実践を行うため、専門分野の応用を考えることができる
- 自らの問題を見出し、筋道を立てて解決できる

アドミッション・ポリシー 入学者受入方針

本学の理念及び教育目標に基づき、看護学を学ぶ上での基礎的学力を有し、また、次の資質を備えている学生の入学を求め、総合的に判断し、選抜する。

・生命あるものすべてを大切に思う心を持ち、人間の尊厳を理解できる人
・将来、看護師等として保健・医療・福祉の分野で貢献する意思のある人
・自分の果たす役割に責任感を持つとともに、周囲と協調できる人
・看護に関する高い関心を持ち、入学後も主体的に学ぶ意欲がある人

カリキュラム・ポリシー 教育課程の編成・実施方針

「自己教育力」「科学的探求力」「看護実践力」「マネジメント力」「地域貢献力」「国際力」をヒューマンケア能力育成のために必要な要素として、これらを高めることにより、より高い「ヒューマンケア力」を育成できるとし、すべての授業科目で7つの力の1つ以上を強く意識した内容とする。

1.看護師課程の授業科目区分

ヒューマンケアの基礎科目群・看護の基礎科目群・看護専門科目群の3区分とし、ヒューマンケアを土台とし、看護の専門性を積み上げることにより、質の高いヒューマンケア実践家としての知識・技術・態度の育成を目指す。

(1) ヒューマンケアの基礎科目群
『人間形成の基礎』『自然の理解』『学習・自己教育の基礎』『異文化理解』の4分野を配置し、特に「自己教育力」「科学的探求力」「地域貢献力」「国際力」を養うことによりヒューマンケアの基礎能力の修得を目指す。

(2) 看護の基礎科目群
『健康の理解』『社会と環境の理解』の2分野とし、特に「科学的探究力」「看護実践力」の基礎となる科目を配置する。看護の主要な要素である〔健康〕とそれをはぐくむ〔環境〕について理解を深め、専門科目につなぐ知識の修得を目指す。

(3) 看護専門科目群
『看護の基礎』『ライフステージと看護』『健康レベルと看護』『社会生活と看護』『看護の統合と発展』の5分野を配置する。全ての看護分野において必要な知識・技術を体系的に修得するとともに、〈概論〉〈援助論〉〈実習〉を通してヒューマンケアを意識づけることにより、ヒューマンケアの基礎科目で培った「自己教育力」「科学的探求力」「地域貢献力」「国際力」をさらに強化し、「看護実践力」「マネジメント力」を加えて高いレベルの「ヒューマンケア力」の修得を目指す。

2. 保健師助産師専門科目群

(1) 保健師課程
保健師に必要な専門性の高い知識、技術に関する科目を配置し、保健師としてヒューマンケアを実践できる能力の修得を目指す。

(2) 助産師課程
助産師として専門性の高い知識、技術に関する科目を配置し、助産師としてヒューマンケアを実践できる能力の修得を目指す。

管理栄養学部 管理栄養学科 医療・福祉の現場で活躍する臨床に強い管理栄養士を育てます。

ディプロマ・ポリシー 学位の授与方針

以下の能力を身につけた学生を輩出する。

1.管理栄養士として必要な実践能力と使命感、および人々の尊厳と人権を擁護しうる高い倫理観を有する人材。
- 常に管理栄養士として必要な知識、技術、態度およびそれらを表現することができる。
- 倫理的な判断に基づいて行動することができる。

2.チーム医療や地域の健康づくりの担い手として貢献できる能力を有する人材
- チーム医療における役割を認識し、疾病者の病態や栄養状況の特徴に基づいた適正な栄養管理を行うことができる。
- 地域や職域などにおける保健・医療・福祉・介護などの現場で、適切な栄養関連サービスを総合的にマネジメントすることができる。

3.栄養、および栄養にかかわる広い領域の問題に対する探究心を持ち、この領域の発展に寄与できる能力を有する人材
- 栄養にかかわる現象を探求することができる。
- 広い視野を持ち、専門職として常に自ら学ぶことができる。

アドミッション・ポリシー 入学者受入方針

本学の理念及び教育目標に基づき、栄養学を学ぶ上での基礎的学力を有し、また、次の資質を備えている学生の入学を求め、総合的に判断し、選抜する。

・生命あるものすべてを大切に思う心を持ち、人間の尊厳を理解できる人
・将来、管理栄養士等として保健・医療・福祉の分野で貢献する意思のある人
・自分の果たす役割に責任感を持つとともに、周囲と協調できる人
・栄養に関する高い関心を持ち、入学後も主体的に学ぶ意欲がある人

カリキュラム・ポリシー 教育課程の編成・実施方針

本学の教育理念及び教育目標に基づく本学部のディプロマ・ポリシーに資するため、以下のカリキュラムを編成し、実施する。

●授業科目区分
基礎科目群・専門基礎科目群・専門科目群の3区分とし、豊かな人間性を備え、栄養指導を実践する専門職としての使命、責務を自覚し、その職能を発揮する人材を育成する。

●基礎科目群
「人間形成の基礎」、「自然の理解」、「学習・自己教育の基礎」、「異文化理解」の4分野を配置する。人間の尊厳と基本的権利への理解に裏付けされた相互理解力を高めるとともに、主体的な自己の確立に資する知識の修得を目指す。

●専門基礎科目群
「社会・環境と健康」、「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」、「食べ物と健康」の3分野を配置する。専門分野における知識や技術を修得するための基盤となる知識の修得を目指す。

●専門科目群
「基礎栄養学」、「応用栄養学」、「栄養教育論」、「臨床栄養学」、「公衆栄養学」、「給食経営管理論」の5分野を配置する。また、栄養にかかわる総合的な能力を養う「総合演習」、「臨地実習」、「統合科目」を配置する。
適切な栄養管理・栄養指導、総合的なマネジメントを実践するための基礎的な知識や技術の修得を目指す。

幕張ヒューマンケア学部 看護学科 まごころとおもいやり、高い技術をもつ看護師・保健師を育てます。

ディプロマ・ポリシー 学位の授与方針

教育理念及び教育目標に基づき、所定の期間在学し、卒業要件を満たす所定の単位を修得し、かつ次に掲げる能力を身につけた学生に対し卒業を認定し、学士（看護学）の学位を授与する。

1.看護専門職としての倫理観を身につけ、生命および人を尊重する姿勢：
- 専門職として守るべき規範・原理・規則を身につけている
- 人間の生命を尊び、基本的権利を守る姿勢を持っている
- 倫理的な判断に基づいて行動できる

2.ヒューマンケアの理念に基づき、保健・医療・福祉チームの一員として貢献できる能力：
- ヒューマンケアの意味と価値を理解している
- 看護の対象となる人々の健康維持・増進のために必要な専門知識・技能を主体的・継続的に学習できる
- 保健・医療・福祉の分野における看護の役割と機能を認識し、看護専門職としての力を発揮できる基礎的能力を有している

3.看護および看護にかかわる広い領域の問題に対する探究心を持ち、この領域の発展に寄与できる能力：
- 医療・看護の現象を科学的に探求する基礎的能力を有している
- 根拠に基づいた、より質の高い看護実践を行うため、専門分野の応用を考えることができる
- 自らの問題を見出し、筋道を立てて解決できる

アドミッション・ポリシー 入学者受入方針

本学の理念及び教育目標に基づき、看護学を学ぶ上での基礎的学力を有し、また、次の資質を備えている学生の入学を求め、総合的に判断し、選抜する。

・生命あるものすべてを大切に思う心を持ち、人間の尊厳を理解できる人
・将来、看護師等として保健・医療・福祉の分野で貢献する意思のある人
・自分の果たす役割に責任感を持つとともに、周囲と協調できる人
・看護に関する高い関心を持ち、入学後も主体的に学ぶ意欲がある人

カリキュラム・ポリシー 教育課程の編成・実施方針

「自己教育力」「科学的探求力」「看護実践力」「マネジメント力」「地域貢献力」「国際力」をヒューマンケア能力育成のために必要な要素として、これらを高めることにより、より高い「ヒューマンケア力」を育成できるとし、すべての授業科目で7つの力の1つ以上を強く意識した内容とする。

1.看護師課程の授業科目区分

ヒューマンケアの基礎科目群・看護の基礎科目群・看護専門科目群の3区分とし、ヒューマンケアを土台とし、看護の専門性を積み上げることにより、質の高いヒューマンケア実践家としての知識・技術・態度の育成を目指す。

(1) ヒューマンケアの基礎科目群
『人間形成の基礎』『自然の理解』『学習・自己教育の基礎』『異文化理解』の4分野を配置し、特に「自己教育力」「科学的探求力」「地域貢献力」「国際力」を養うことによりヒューマンケアの基礎能力の修得を目指す。

(2) 看護の基礎科目群
『健康の理解』『社会と環境の理解』の2分野とし、特に「科学的探究力」「看護実践力」の基礎となる科目を配置する。看護の主要な要素である〔健康〕とそれをはぐくむ〔環境〕について理解を深め、専門科目につなぐ知識の修得を目指す。

(3) 看護専門科目群
『看護の基礎』『ライフステージと看護』『健康レベルと看護』『社会生活と看護』『看護の統合と発展』の5分野を配置する。全ての看護分野において必要な知識・技術を体系的に修得するとともに、<概論><援助論><実習>を通してヒューマンケアを意識づけることにより、ヒューマンケアの基礎科目で培った「自己教育力」「科学的探求力」「地域貢献力」「国際力」をさらに強化し、「看護実践力」「マネジメント力」を加えて高いレベルの「ヒューマンケア力」の修得を目指す。

2. 保健師専門科目群
保健師に必要な専門性の高い知識、技術に関する科目を配置し、保健師としてヒューマンケアを実践できる能力の修得を目指す。

幕張ヒューマンケア学部　理学療法学科　「変化」を見逃さない鋭い理学療法士を育てます。

ディプロマ・ポリシー　学位の授与方針

理学療法学科では要請する人材の目的と学習目標を踏まえて、教育活動の成果として、卒業時の到達目標を設定する。

1.社会の規範やルールに従って行動し、社会の一員として責任ある行動ができる。
2.習得した人体の器官別の形態や機能及び主要な疾患の成因・病態・診断・治療を理解し、健康や疾病、障害に関する観察力を持つ。
3.習得した理学療法の知識・技術をもとに、身体の機能や障害、疾病の状態を総合的に評価・説明できる。
4.習得した理学療法の知識・技術をもとに、健康や障害に応じた理学療法を実施できる。
5.チーム医療の中で理学療法士と他職種の地位と役割を正確に理解し、そのチームのファシリテーター的な役割を積極的にはたすことができる。
6.理学療法学の学問体系や内容を理解し、よく内観し、最新の知識や技術を常に学び続ける知的好奇心や向学心を持ち続け探求する。

アドミッション・ポリシー　入学者受入方針

本学の理念及び教育目標に基づき、理学療法を学ぶ上での基礎的学力を有し、また、次の資質を備えている学生の入学を求め、総合的に判断し、選抜する。

学力／高等学校などで十分な教育を受け、幅広い基礎学力を持っている
関心／身体運動・身体の構造や機能に興味がある人
意欲／新しい事柄に興味をもち、知識を習得する意欲がある人
行動／物事を論理立てて考え説明でき、責任感を持って誠実に行動できる人
人間関係／人とのかかわりに関心があり、他者への慈しみの心を持っている人
コミュニケーション／協調性をもち、主体性をもって他者との意見交換ができる人

カリキュラム・ポリシー　教育課程の編成・実施方針

理学療法学科の具体的教育目標は、「豊かな人間性と確かな知識・技術をもち、人や社会に対して包括的にアプローチすることができ、また、医療・保健・予防・福祉の発展に寄与し、教育・研究により社会に貢献することができる理学療法士を育成することである。これらを育成するためにカリキュラムポリシーは以下のようにした。

基礎分野
(1) 科学的・論理的思考力を育成する。
(2) 人間性を磨き、自由で主体的な判断力と行動力を培う。
(3) 生命の倫理・人の尊厳を幅広く理解する。

専門基礎分野
(4) 人体の構造・機能・発達を系統立てて理解する。
(5) 健康・疾病・障害について、その予防と回復過程に関する知識を習得する。
(6) 理学療法士が果たすべき役割について学ぶ。

専門分野
(7) 理学療法の枠組みと理論を理解し、系統的な理学療法を構築できる能力を高める。
(8) 評価および障害の予防と治療・生活支援などに必要な最新の知識と技術を習得し問題解決能力を養う。
(9) 地域における関係諸機関との調整及び教育的役割を担う能力を育成する。

臨床実習
(10)社会的ニーズの多様化に対応した臨床的観察力・実践能力を身につける。
(11)各障害・各病期・各年齢層・各施設などあらゆる理学療法の体感を通して、専門職としての意識を高める。

幕張ヒューマンケア学部　臨床工学科　まごころとおもいやり、デジタル技術を持つ臨床工学技士を育てます。

ディプロマ・ポリシー　学位の授与方針

1.ヒューマンケアの理念を理解・実践し、社会の規範やルールに則り、社会の一員として責任ある行動ができる。
2.自然科学の理解と広い知識をもつ。
3.人体の器官別の形態や機能及び主要疾患の成因・病態・診断・治療を理解し、健康や疾病、障害に関する観察力を持つ。
4.工学と情報学の基礎知識・技能をもとに医療機器の管理運用、さらには開発に貢献できる技能を身につける。
5.臨床工学の知識・技能をもとに、生命維持管理装置や医療機器を患者の安心安全に心がけ、責任をもって操作できる。
6.臨床工学の知識・技能をもとに生命維持管理装置や医療機器の保守・点検・管理を行うことができる。
7.臨床工学と医療情報の知識・技能をもとに医療用IoT機器の情報セキュリティーの確保について他業種、他職種間と協働することができる。
8.チーム医療の中で臨床工学技士と他職種の地位と役割を理解し、チームのファシリテーター的な役割を積極的に果たすことができる。
9.臨床工学の学問体系や内容を理解し、積極的に最新の技術や情報を取り入れることのできる知的好奇心や向上心を持つ。

アドミッション・ポリシー　入学者受入方針

本学の理念及び教育目標に基づき、臨床工学を学ぶ上での基礎的学力を有し、また、次の資質を備えている学生の入学を求め、総合的に判断し、選抜する。

学力／高等学校などで十分な教育を受け、幅広い基礎学力を持っている人
関心／身体の機能・疾病さらには医療機器による治療に関心のある人
意欲／新しい事柄に興味をもち、知識を習得する意欲がある人
行動／物事を論理立てて考え説明でき、責任感を持って誠実に行動できる人
人間関係／人とのかかわりに関心があり、他者への慈しみの心を持っている人
コミュニケーション／協調性をもち、主体性をもって他者との意見交換ができる人

カリキュラム・ポリシー　教育課程の編成・実施方針

●基礎分野
(1)生命の倫理・人間の尊厳を幅広く理解する。
(2)科学的・論理的思考力を育成する。

●専門基礎分野
(3)臨床工学に必要な医学的基礎:人体の構造・機能、疾病の機序を系統的に理解する。
(4)臨床工学に必要な工学的基礎:電気・電子・機械・材料の基礎を学ぶ。
(5)臨床工学に必要な情報学的基礎:情報学の基礎技術を学ぶ。

●専門分野
(6)医学と工学の融合により、臨床工学を理論的に理解し、系統的に捉える能力を涵養し、実践する能力をつける。
(7)人と医療機器の間のインターフェースをヒューマンケアの精神とコミュニケーションを持って結びつける力を涵養する。
(8)医学と工学と情報学の融合により、臨床工学を効果的で安全な医療技術として身につけ、実践する能力をつける。
(9)社会的ニーズの多様化に対応した創造力・実践力を身につける。

沼津ヒューマンケア学部　看護学科　地域の保健・医療・福祉を担うまごころとおもいやりの看護師・保健師を育てます。

ディプロマ・ポリシー　学位の授与方針

教育理念及び教育目標に基づき、所定の期間在学し、卒業要件を満たす所定の単位を修得し、かつ次に掲げる能力を身につけた学生に対し卒業を認定し、学士（看護学）の学位を授与する。

1.看護専門職としての倫理観を身につけ、生命及び人を尊重する姿勢：
「看護専門職として守るべき規範・原理・規則を身につけている」「人間の生命を尊び、基本的権利を守る姿勢を持っている」「倫理的な判断に基づいて行動できる」

2.ヒューマンケアの理念に基づき、保健・医療・福祉チームの一員として貢献できる能力：
「ヒューマンケアの意味と価値を理解している」「看護の対象となる人々の健康維持・増進のために必要な専門知識・技能を主体的・継続的に学習できる」「保健・医療・福祉の分野における看護の役割と機能を認識し、看護専門職としての力を発揮できる基礎的能力を有している」

3.看護及び看護にかかわる広い領域の問題に対する探究心を持ち、この領域の発展に寄与できる能力：
「医療・看護の現象を科学的に探求する基礎的能力を有している」「根拠に基づいた、より質の高い看護実践を行うため、専門分野の応用を考えることができる」「自ら問題を見出し、筋道を立てて解決できる」

アドミッション・ポリシー　入学者受入方針

本学の理念及び教育目標に基づき、看護学を学ぶ上での基礎的学力を有し、また、次の資質を備えている学生の入学を求め、総合的に判断し、選抜する。

1. 生命あるものすべてを大切に思う心を持ち、人間の尊厳を理解できる人
2. 将来、看護師等として保健・医療・福祉の分野で貢献する意思のある人
3. 自分の果たす役割に責任感を持つとともに、周囲と協調できる人
4. 看護に関する高い関心を持ち、入学後も主体的に学ぶ意欲のある人

カリキュラム・ポリシー　教育課程の編成・実施方針

「自己教育力」「科学的探求力」「看護実践力」「マネジメント力」「地域貢献力」「国際力」をヒューマンケア能力育成のために必要な要素として、これらを高めることにより、より高い「ヒューマンケア力」を育成できるとし、すべての授業科目で7つの力の1つ以上を強く意識した内容とする。

●看護師課程の授業科目区分
ヒューマンケアの基礎科目群・看護の基礎科目群・看護専門科目群の3区分とし、ヒューマンケアを土台とし、看護の専門性を積み上げることにより、質の高いヒューマンケア実践家としての知識・技術・態度の育成を目指す。

（1）ヒューマンケアの基礎科目群
『人間形成の基礎』『自然科学の理解』『学習・自己教育の基礎』『異文化理解』の4分野を配置し、特に「自己教育力」「科学的探求力」「地域貢献力」「国際力」を養うことによりヒューマンケアの基礎能力の修得を目指す。

（2）看護の基礎科目群
『健康の理解』『社会と環境の理解』の2分野とし、看護の基盤である基礎医学に関する科目とともに、特に「科学的探究力」「看護実践力の応用」につながるの基礎となる科目を配置する。看護の主要な要素のうちのである〔健康〕とそれをはぐくむ〔環境〕の2つについて理解を深め、専門科目につなぐ知識の修得を目指す。

（3）看護専門科目群
『看護の基礎』『ライフステージと看護』『健康レベルと看護』『社会生活と看護』『看護の統合と発展』の5分野を配置する。すべての看護分野において必要な知識・技術を体系的に修得するとともに、＜講義概論＞＜演習援助論＞＜実習＞を体系的に組み合わせた授業により、専門職である看護師と保健師（一部選択学生）および養護教諭2種（一部選択学生）に必要な学力と技術を身に着けられるように教育する。また、ヒューマンケアの基礎科目で培った「自己教育力」「科学的探求力」「地域貢献力」「国際力」をさらに強化し、「看護実践力」「マネジメント力」の強化を図った「ヒューマンケア力」の修得を目指す。

●保健師専門科目群
保健師に必要な専門性の高い知識、技術に関する科目を配置し、保健師としてヒューマンケアを実践できる能力の修得を目指す。